

平成29年度 区長会 事業報告

	事業名等	実施内容	反省・総括
竜丘地区基本構想の進行管理	各委員会における基本構想実現に向けた取り組み支援及び調整	各委員会における事業報告並びに事業計画作成時に基本構想との整合性を図り、より実現性の高くなるように区長会や役員会で調整を行ってきた。	基本構想を意識しながら各事業に取り組んでいる。既存事業の効果やコスト等を検証しつつ、基本構想の実現を目指したい。
	基本構想の先導的的事业を推進するグループに対する支援	天竜川鷺流峡復活プロジェクト活動組織の運営支援 補助金申請作成支援 活動組織の運営支援	基本構想「環境・文化地区」の実現に向けて、環境・教育・観光という視点で取り組んでいる「天竜川鷺流峡復活プロジェクト活動組織」に対して集中的に支援することができた。
桐林クリーンセンター稼働に伴う協定の遵守	桐林クリーンセンター竜丘地区連絡協議会	関係者による搬入ごみチェック 第1回竜丘地区連絡協議会 8月4日(金) 第2回竜丘地区連絡協議会並びに調印式 1月26日(金)	竜丘地区連絡協議会において、その進捗状況を確認し合った。閉所に伴い、今までの基本協定並びに地域振興協定は失効となり、地域振興協定を新たに締結することができた。
	桐林クリーンセンター連絡協議会	桐林クリーンセンター連絡協議会定例会 2月6日(火) ※竜丘地域自治会並びに桐林区に感謝状	閉所に伴い、伊賀良及び竜丘両地区参加のもと最後の桐林クリーンセンター連絡協議会を行った。
構想の実現	桐林クリーンセンター後利用等検討委員会	後利用等に係る広域連合との懇談 2月28日(水) 第6回幹事会の実施 3月26日(月)	「基本協定に基づく10年目の協議に関する確認書」に基づき、いいだ未来ビジョン2028及び竜丘地区基本構想に沿って方向性をまとめる時期にきている。
自主防災会の強化と「生活防災」の視点による日頃からの備え	「防災委員」との連携強化と幹事会機能の強化並びに防災資機材等の計画的導入	第1回幹事会の実施 ・総会及び地区防災計画について 5月15日(月) 自主防災会総会の実施 防災講演会併催 「これまでの災害を教訓とした地域防災」 5月24日(水) 土砂災害・全国統一防災訓練の実施 特別警戒リストに基づく伝達訓練 6月4日(日) 第2回幹事会の実施 ・竜丘地区地震防災訓練実施計画の検討 7月21日(金) 本部・各区における防災資機材の導入 防災ストーブ、バッテリー搭載型LED投光器、 防災テントほか	本来自主防災組織が独立していれば災害に強いまちづくりが実現できる。しかし、現状では、組織体制を分けることは難しいので、専門的知識と経験のある「防災委員」の存在が重要であり、災害時に更なるリーダーシップを発揮してもらえよう継続した人材育成の強化が必要である。 楽しみながら災害に備えるという観点から、防災訓練、イベント、日常において年間使用が可能な防災ストーブを導入し、文化祭等で活用した。来年度公民館へ冬季期間のみ防災ストーブも常設に向けて検討を進めていきたい。

平成 29 年度 区長会 事業報告

	事業名等	実施内容	反省・総括
	地震総合・土砂災害 全国統一防災訓練の 実施	竜丘地区地震防災訓練本部員事前打ち合わせの 開催 8月23日(水) 竜丘地区地震総合防災訓練の実施及び竜丘自主 防災会役員による防災訓練の反省 9月3日(日) 平成29年度長野県総合防災訓練 11月5日(日)	竜丘地区地震防災訓練日程に基づ き防災訓練を実施した。避難所につ いては、事前に打ち合わせ等を行 い、当日はレイアウトや機材の 確認等の基本的な訓練を行うこと ができた。 防災講演会には多くの役員が聴講 してくれて防災意識を高める良い 機会となった。
	普通救命講習会等研 修会の実施	飯田市地震防災講演会への参加 5月9日(火) 6名参加 飯田市自主防災リーダー養成研修会への参加 5月30日(火) 14名参加 普通救命講習会の実施 ・各自主防災会5名以上による受講 7月24日(月) 19名参加 7月31日(月) 18名参加	各区の区民センターへ AED の設 置をしていることに伴い、役員 の改選にあわせ普通救命講習会を開 催し、役員等の技術等の習得に努 めた。
地域の地育力を高めるための連携と強化	竜丘小学校・緑ヶ丘 中学校との情報共有 及び連携	・飯田コミュニティスクール設立記念大会 2017 への参加 6月17日(土) 県文化センター ・竜丘小学校運営協議会 7月27日(木)、2月8日(木) ・竜丘小コミュニティスクール研修会 7月27日(木) ・緑ヶ丘中学校区小中連携会議 5月24日(水) ・緑ヶ丘中学校運営協議会 5月29日(月) 2月20日(火) 各種自治会活動への参加呼びかけ 天竜川環境美化活動 年2回 公民館活動(文化祭等)	各小中学校のコミュニティスクー ルが始まり、地域と学校のより一 層の連携が求められることから、 それぞれの課題を共有し、その解 決に向けて一つ一つ議論を重ねて いくことが重要である。 当会主催の各種事業へ積極的に参 加の呼びかけを行い、中学生に関 わってもらえることができた。
地域自治の推進	地域自治を進めるた めの組織強化	関係機関との連携強化 ・関係機関との交流懇談会 5月8日(月) 38名参加 学校・保育園・児童センター・農業委員・駐 在所・産業界・自治会役員・事務局 ・公開ケース研究会の実施 社会を明るくする運動飯田市推進委員会共催 7月3日(月) 大ホール 参加者; 118名	関係機関との交流機会を企画して 2年目。懇談会を通じてネットワ ークが深まり、お互いに課題を共有 し、課題解決に向けた取り組みの きっかけとなっている。

平成 29 年度 区長会 事業報告

	事業名等	実施内容	反省・総括
	組合未加入者の加入促進	<p>各区における組合加入コーディネーター活動の推進 43 件訪問中 16 件加入</p> <p>組合未加入者アンケート調査の実施協力（飯田市） 600 件中 144 件（24.0%）より回答</p> <p>区長会にて未加入者の現状把握と対策の情報交換</p>	<p>一部の区では、組織改革や入区費等の見直しを行い、組合加入の実績をあげつつある。</p> <p>来年度は、アンケート調査結果を踏まえ、「生活防災」の観点による組合加入の推進や金銭的負担の軽減を検討するなど、組合未加入の原因等に基づいた対策を検討する必要がある。</p>